



令和 8 年度 高松市外部評価対象事業資料

● 8月25日（火） 午後2時～4時10分

対象事業

（1）就業支援推進事業

【産業振興課】

（2）男木島灯台資料館管理運営事業

【観光交流課】

（3）市民スポーツ活動推進事業

【スポーツ振興課】



令和 8年度（ 年度決算分）高松市事務事業評価表【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標		魅力ある資源をいかし、都市の活力を創造するまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策		人と活力であふれる産業の振興		課(室)名	産業振興課
	施策		就業環境の充実		電話番号	087-839-2411
	取組方針		就業支援の推進		事業期間	令和6年度～令和13年度
	事務事業		就業支援推進事業			

【事業全体概要】

事業概要	就労促進事業として、労働関係情報発信事業（たかまつ労政だよりの発行等）を実施する。 中小企業等表彰事業として、従業員の働き方改革に積極的に取り組み、また、産業の振興や本市施策への貢献度が高い中小企業等を表彰する。 そのほか、勤労者福祉に関する事業を行っている団体に対して補助する。				
8年度概要	労働関係情報の発信のための労政だよりの発行 中小企業等表彰事業費 勤労者福祉対策事業補助金 労働者福祉協議会事業補助金				
重点取組事業		市長マニフェスト		関連根拠法令	

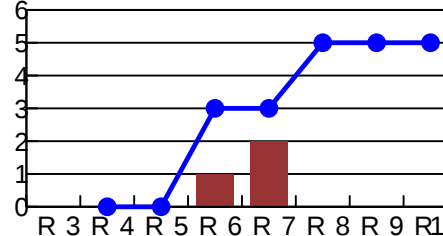
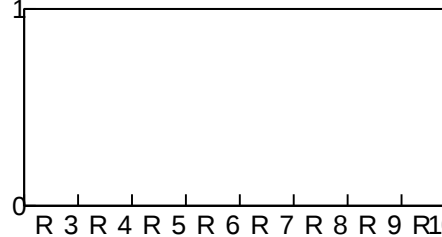
【事業の目的】

対象（何を）	市内中小企業等や、勤労者福祉に関する事業を行っている団体など
意図（どのような状態にしたいか）	労働関係情報の発信、中小企業等の表彰、また勤労者福祉に関する事業を行っている団体への補助を実施することにより、企業における労働環境の改善やワークライフバランスの推進を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 5	R 6	R 7	R 8	中期目標 R 8
中小企業等表彰事業の全部門の表彰数	社	0	5	5	6	6

【事業の成果】

成果指標	成果指標名 (どのような成果が得られたか)		単位	種別	R 5	R 6	R 7	R 8	中期目標 R 8	
	中小企業等表彰事業（地域経済貢献企業表彰）の推薦数		社	目標値	0	3	3	5	5	
				実績値	0	1	2			
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）									
	今年度の中小企業等表彰企業における産業振興部門（地域経済貢献企業表彰）として1社を表彰した。		(目標達成度) 66.7%							
(得点) 23点										
成果指標	成果指標名 (どのような成果が得られたか)		単位	種別	R 5	R 6	R 7	R 8	中期目標 R 8	
				目標値						
				実績値						
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）									
			(目標達成度)							
(得点)										

	単位	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(決算)	R 8(予算)
トータルコスト	[千円]	8,448	8,258	8,627	8,785
(事業費)	[千円]	2,087	2,082	2,230	2,388
(職員人件費)	[千円]	6,361	6,176	6,397	6,397

項目	事業内容	積算根拠等 (予算の増減理由)	事業費		
令和 7 年度	労働関係情報の発信のための労政だよりの発行 中小企業等表彰事業 勤労者福祉協議会事業補助金 労働者福祉協議会事業補助金	4 1 千円 6 9 千円 1 , 1 5 0 千円 9 7 0 千円	総額	2,230	
			特定財源	国	0
				県	0
				市債	0
				他	0
			一般財源	2,230	
令和 8 年度	労働関係情報の発信のための労政だよりの発行 中小企業等表彰事業費 勤労者福祉対策事業補助金 労働者福祉協議会事業補助金	4 4 千円 7 4 千円 1 , 3 0 0 千円 9 7 0 千円	総額	2,388	
			特定財源	国	0
				県	0
				市債	0
				他	0
			一般財源	2,388	

区分	評価項目	評価基準	
妥当性	事業の実施が総合計画・市長マニフェスト等の目標達成や、事業の根拠等に結び付くか。	5	結びつく
	事業の実施に対する市民のニーズの傾向はどうか。	5	高まっている
有効性	事業の上位目標である施策に貢献しているか。	3	貢献度が中程度、義務的事業
	住民福祉の向上に貢献しているか。	3	貢献度が中程度、義務的事業
効率性	事業実施手法としては最適か。	1	検討の余地がある
	類似事業との統合・連携やコスト削減の可能性はあるか。	3	概ね効率的にできている

評価ランク	A (80%~ 100%)	B	総合点 (率)	66 / 100 (66 %)	今後の方向性	改善
	B (60%~ 79%)					
	C (0%~ 59%)					

市内の優れた事業者の表彰の実施や、労政だよりの発行のほか、勤労者福祉等に関する事業を行っている団体に補助を行ったが、補助内容が社会情勢に則した適切なものとなるよう、事業内容や運営状況の確認を行い、補助対象事業を精査していく必要がある。

市内企業における就業環境の向上を後押しすることや、市として市内の優良企業を積極的にＰＲすることが、企業の人材確保にもつながるため、より効果的な表彰となるよう、制度の認知度向上を目指す。

令和 8年度（ 年度決算分）高松市事務事業評価表【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標		魅力ある資源をいかし、都市の活力を創造するまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策		地域活力の創造		課(室)名	観光交流課
	施策		観光振興と交流の推進		電話番号	087-839-2416
	取組方針		おもてなし環境の充実		事業期間	令和6年度～令和13年度
	事務事業		男木島灯台資料館管理運営事業			

【事業全体概要】

事業概要	男木島灯台資料館の管理運営、入場者数の把握、敷地内の管理を委託し、観光客の利便を図り、リピーターの確保に努める。				
8年度概要	男木島灯台資料館の管理運営、入場者数の把握、敷地内の管理を委託する。				
重点取組事業		市長マニフェスト		関連根拠法令	

【事業の目的】

対象（何を）	男木島への来島者数
意図（どのような状態にしたいか）	来島客の満足度の向上を図り、リピーターの確保を目指す。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 5	R 6	R 7	R 8	中期目標 R 8
男木島灯台資料館開館日数	日	0	187	142	180	180

【事業の成果】

成果指標名 (どのような成果が得られたか)		単位	種別	R 5	R 6	R 7	R 8	中期目標 R 8
成果指標	施設利用者数	人/年	目標値	0	10,000	10,000	10,000	10,000
			実績値	0	4,073	6,909		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							
	令和7年11月からの修繕工事や島内イベントが天候等の影響により中止になったこと等により、目標値を大きく下回った。			(目標達成度)	69.1%			
				(得点)	24点			
成果指標名 (どのような成果が得られたか)		単位	種別	R 5	R 6	R 7	R 8	中期目標 R 8
成果指標			目標値					
			実績値					
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							
				(目標達成度)				
				(得点)				

	単位	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(決算)	R 8(予算)
トータルコスト	[千円]	3,214	7,203	6,717	6,648
(事業費)	[千円]	2,010	2,146	2,583	3,018
(職員人件費)	[千円]	1,204	5,057	4,134	3,630

項目	事業内容	積算根拠等 (予算の増減理由)	事業費			
令和 7 年度	男木島灯台資料館の管理運営、入場者数の把握、敷地内の管理を委託する。	需用費 7 2 2 千円	総額	2,583		
		役務費 8 千円	特定財源	国 0		
		委託料 1 , 8 3 0 千円			県 0	
		使用料及び賃借料 2 3 千円				市債 0
		—				
		合計 2 , 5 8 3 千円			一般財源	2,536
令和 8 年度	男木島灯台資料館の管理運営、入場者数の把握、敷地内の管理を委託する。	需用費 9 0 3 千円	総額	3,018		
		役務費 8 千円	特定財源	国 0		
		委託料 2 , 0 6 3 千円			県 0	
		使用料及び賃借料 4 4 千円				市債 0
		—				
		合計 3 , 0 1 8 千円			一般財源	3,017

区分	評価項目	評価基準	
妥当性	事業の実施が総合計画・市長マニフェスト等の目標達成や、事業の根拠等に結び付くか。	5	結びつく
	事業の実施に対する市民のニーズの傾向はどうか。	5	高まっている
有効性	事業の上位目標である施策に貢献しているか。	5	貢献度が大きい
	住民福祉の向上に貢献しているか。	1	貢献度が小さい
効率性	事業実施手法としては最適か。	5	現状が最適である
	類似事業との統合・連携やコスト削減の可能性はあるか。	5	現状が望ましい

評価ランク	A (80%~ 100%)	B	総合点 (率)	74 / 100 (74 %)	今後の方向性	改善
	B (60%~ 79%)					
	C (0%~ 59%)					

男木島灯台資料館の管理運営を、地元の男木島観光協会に委託し、観光客からの施設観覧の要望に応じて開館し、案内を行った。施設が沿岸部に位置し、塩害による老朽化も著しいことから、適時適切な改修を行うことが求められる。

施設の老朽化が進んでいることから、効果的なファシリティマネジメントに取り組む。また、効果的な誘客方法について検討を進める。

令和 8年度（ 年度決算分）高松市事務事業評価表【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標		魅力ある資源をいかし、都市の活力を創造するまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策		文化芸術・スポーツの振興		課(室)名	スポーツ振興課
	施策		スポーツの振興		電話番号	087-839-2626
	取組方針		スポーツに親しむ環境の充実		事業期間	令和 6年度～令和 13年度
	事務事業		市民スポーツ活動推進事業			

【事業全体概要】

事業概要	生涯スポーツの振興を図るため、（公財）高松市スポーツ協会 コミュニティスポーツ専門部及び健康・体力づくり専門部等と連携、支援する中で、各種事業を展開するとともに、（公財）高松市スポーツ協会 競技スポーツ専門部等への支援を通じて、競技力の向上に取り組んでいる。また、青少年のスポーツ振興を図るため、（公財）高松市スポーツ協会 高松市スポーツ少年団と事業を実施するなど連携・支援を行っている。 また、本市が委嘱しているスポーツ推進委員は、スポーツに関する指導・助言やスポーツの行事の企画運営、行政との連絡調整などの活動を行っている。				
8年度概要	スポーツ推進審議会委員の報酬（11人×2回） スポーツ推進委員の報酬・研修会負担金等（86人×26回） 生涯スポーツ推進費 スポーツイベント開催負担金・補助金 スポーツ協会補助金				
重点取組事業		市長マニフェスト	7-	関連根拠法令	

【事業の目的】

対象（何を）	小学生以上の市民
意図（どのような状態にしたいか）	地域住民に対しては、各小学校区に 2 人ずついるスポーツ推進委員を中心として、スポーツの振興を図る。 主催 6 大会の参加チーム数を増やす。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）		単位	R 5	R 6	R 7	R 8	中期目標 R 8
	主催 6 大会の大会開催日数	日	0	6	6	6	6

【事業の成果】

成果指標	成果指標名 (どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 5	R 6	R 7	R 8	中期目標 R 8
	主催 6 大会参加者チーム数	チーム	目標値 実績値	0 0	120 71	120 91	120	120
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							
	高松市スポーツ推進委員を通じて各地区住民への参加を促したことから、参加者チーム数は前年度から増加したが、目標値比 75.8%にとどまった。	(目標達成度)		75.8%				
		(得点)		27点				
成果指標	成果指標名 (どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 5	R 6	R 7	R 8	中期目標 R 8
			目標値 実績値					
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							
		(目標達成度)						
		(得点)						

	単位	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(決算)	R 8(予算)
トータルコスト	[千円]	64,404	67,025	67,112	52,281
(事業費)	[千円]	51,909	49,655	49,121	34,290
(職員人件費)	[千円]	12,495	17,370	17,991	17,991

項目	事業内容	積算根拠等 (予算の増減理由)	事業費		
令和 7 年度	スポーツ推進審議会委員の報酬 (1 1 人 × 1 回) スポーツ推進委員の報酬・研修会負担金等 (9 1 人 × 2 6 回) 生涯スポーツ推進費 スポーツイベント開催負担金・補助金 スポーツ協会補助金 サポート高松トライアスロン大会負担金	6 6 千円 1 3 , 6 6 8 千円 7 , 6 0 6 千円 5 , 8 9 7 千円 6 , 8 8 4 千円 1 5 , 0 0 0 千円	総額	49,121	
			特定財源	国	0
				県	0
				市債	0
				他	3,823
			一般財源	45,298	
令和 8 年度	スポーツ推進審議会委員の報酬 (1 1 人 × 2 回) スポーツ推進委員の報酬・研修会負担金等 (8 6 人 × 2 6 回) 生涯スポーツ推進費 スポーツイベント開催負担金・補助金 スポーツ協会補助金	1 4 6 千円 1 5 , 2 7 2 千円 7 , 7 3 0 千円 4 , 2 5 8 千円 6 , 8 8 4 千円	総額	34,290	
			特定財源	国	0
				県	0
				市債	0
				他	1,634
			一般財源	32,656	

区分	評価項目	評価基準	
妥当性	事業の実施が総合計画・市長マニフェスト等の目標達成や、事業の根拠等に結び付くか。	5	結びつく
	事業の実施に対する市民のニーズの傾向はどうか。	5	高まっている
有効性	事業の上位目標である施策に貢献しているか。	3	貢献度が中程度、義務的事業
	住民福祉の向上に貢献しているか。	3	貢献度が中程度、義務的事業
効率性	事業実施手法としては最適か。	3	現状が望ましい
	類似事業との統合・連携やコスト削減の可能性はあるか。	3	概ね効率的にできている

評価ランク	A (80%~ 100%)	B	総合点 (率)	76 / 100 (76 %)	今後の方向性	改善
	B (60%~ 79%)					
	C (0%~ 59%)					

参加資格要件を緩和する等により、参加チーム数の増加に努めている。

新規参加チーム数の増加に努め、更に既存事業内容についての見直しを行い、事業の改善・継続を図る。